医療安全

医療安全通信　第６７号

vol １０-２

金沢医科大学氷見市民病院
医療安全小委員会
2017 年 8 月 31 日 発行

医療安全通信は、各部署で回覧サインし、保管お願いします。

New Face　セーフティマネージャー

新セーフティマネージャー　の皆さん

波多野　栄重（整形外科）

スポーツでも怪我をするのでは楽しめません。患者さんを守ることも当然ですが、医療安全対策は、職場でスタッフが怪我をしないための遵守すべきルールだと考えております。業務をとおして医療安全の知識などを学んでいきたいと考えておりますので、指導のほどよろしくお願いします。

泉　晴美（４階東病棟）

医療安全は医療の質に関わる重要な課題です。そして安全な医療の提供は医療の基本であり、ひとりひとりが医療安全の必要性・重要性を自分自身の課題とし、取り組むことが重要です。また医療は個人ではなく、様々な職種の「人」が連携し治療へと繋げます。他職種と連携し、患者さんを笑顔にできるよう努力していきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

長井　富美子（４階西病棟）

日頃から気にかけていることは、職場が働きやすい環境であるということです。人間関係が良好であることは、信頼関係を生み、業務が円滑になると思います。そのためにも　①患者さん中心の看護ケアを提供　②ストレス減少への取り組み　⇒　インシデント減少　③いつも明るい笑顔と相手への思いやりを持つことで、よい循環の連鎖を目指します。今後とも、御指導御鞭撻をよろしくお願いします。

岩城　雅恵（５階東病棟）

４月より新セーフティマネージャーとなりました５階東病棟の岩城です。近年、入院患者さんの高齢化、認知症患者さんの増加に伴い、ドレーン、ルート類の自己抜去件数も増加しています。日々、私たちが行っている医療安全への取り組みは、終わりなき戦いかもしれません。しかし、人の命に関わる職業に従事している以上、それは必要不可欠な戦いなのかもしれません。今後とも、部署スタッフが一丸となり立ち向かって行こうと思います。今後ともよろしくお願いします。

廣瀬　信雄（人事課）

６月１日付で大学の医学部庶務課から人事担当副部長兼人事課長として氷見市民病院へ異動して来ました。病院での勤務経験は 30 年くらい前に少しありますが、そのころと比べると病院は変わってきており、聞き慣れない言葉も多くあります。現状は、セーフティマネージャーと言われても何をすればよいのかよくわからない状態ですが、規程を確認する等これから勉強していきたいと思っておりますので、ご指導の程、よろしくお願いします。

≪お知らせ≫　第２回医療安全研修会　日時：11 月 9 日（木）17:30～
「笑いから学ぶ医療安全」　講師：Ｗマコト

あなたもコミュニケーション
革命を体験しませんか

第１回　医療研修大会

平成 29 年5月 19 日（金）、25 日（木）に６階多目的ホールにて第 1 回医療安全研修会が開催されました。また、30 日（火）、31 日（水）には DVD 上映会が開催されました。

研修会は、最初に近藤俊雄先生（日本光電工業）から「全員で共有しよう　医療安全」と題して、続いて政氏藤玄医薬品管理責任者（当院薬剤部）から「持参薬について」と題して２名の講師から講演がありました。参加者は２日間で院外者を含め 273 名、DVD 上映会には 171 名の合計 444 名（参加率 88%）でした。

近藤先生からは、医療安全の基本のヒヤリ・ハット報告の大切さと事例の共有によりそれが事故を未然に防ぐ事、そのための「コミュニケーション」の様々な技術を説明され、改めて考える機会を得ました。また、政氏先生の「持参薬」の運用、取り扱いについてからは、ますます複雑化する業務のなか、安全な医療の提供のためには相互理解、協力が何より大切と感じました。

中央臨床検査部　寺下　真弓

第１７回　富山県公的病院医療安全研究大会

開催日時　：　６月３日（土）１３時～　　会場　：　富山県高岡文化ホール

この研究大会は、富山県内の 24 の公的病院で構成する「富山県医療安全研究会」が主催（後援：富山県、富山県医師会）となり毎年開催しています。当番病院は持ち回りで、今回は当院が担当しました。大会には県内医療機関から 575 名の参加がありました。

最初に、研究会会長の清水康一富山県立中央病院病院長から、続いて当番病院（当院）の齋藤人志病院長から挨拶がなされました。

続いて各病院からの 20 演題の研究発表がなされました。発表者は、薬剤師３名、PT1 名、OT2 名、看護師（医療安全管理者含む）６名、検査技師１名、放射線技師３名、ME 技士２名、管理栄養士２名と多職種にわたり、内容も大いに参考になるものでした。当院も毎年発表しており、今回は竹森美香さん（ME 部）が「ME 部における医療安全の取り組み」と題して「適切な保守管理」と「適正使用」について発表を行ないました。「6 分」と短い時間でしたが具体的で分かりやすい内容でした。

特別講演は、横浜相原病院院長の吉田勝明先生を講師に「多職種に必要な医療安全の心得」と題して講演がなされました。

会場は立ち見も出るほどで、質疑も活発になされ盛況裡に終了しました。来年度は呉東地区で開催予定ですが、当院からの演題発表と多くの職員の方の参加をお願いします。